

## 平成26年 会員企業海外事業概況調査

日本ばね工業会総務委員会（委員長 伊藤雅之 月島発条悧社長）は全会員を対象に今年も海外事業についてのアンケート調査を行いました。

平成24年には第5回目の詳細な調査を実施しましたが、昨年から毎年概況調査を実施することとし、今年も海外事業についてのアンケート調査を行いました。

アンケートの回収率は46.5%で昨年の43.2%より多数の回答が有りました。海外生産拠点が有ると回答した会員数は45社で、昨年と同数でした。今は海外生産拠点が無いが新たに海外展開を検討したいと回答した会員は5社で、昨年より1社少なくなりましたが、海外への視線は変わらないと思われま

す。今後も継続して毎年1回、会員各社の海外事業の状況を調査していく予定です。アンケートにご協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、一層のご協力をお願いします。

調査結果を見ると、昨年と同様にアジア諸国での事業の重要性が高まっており、日本ばね工業会としてもアジア諸国との交流と連携の深めることが会員各社の利益につながると考えます。以下に、前回との比較と個別の結果を報告します。

### 1. 海外展開の状況（表1）

昨年に比べ延べ6社・3拠点増加している。ほとんどがアセアンである。欧米では合弁を解消し、単独での事業に切り替え安定しているほか、中南米で新たな動きが出ている。

### 2. 将来の計画（表2）

昨年の調査と同じ傾向であり、既に海外進出しているが、更に事業展開を検討している、あるいは初めて海外展開しなければならないとしている会員のほとんどが、対象とする地域はアセアンであった。

今回の特徴は2社からメキシコで具体的な計画が有るとの回答が有ったことである。

### 3. 事業規模（表3）

売上げ規模は国内比が平成24年の75%、昨年の91%から更に増加し96%になったことや、従業員数は昨年の120%から少し減り112%になったが、海外事業の重要性は変わらないことがよく判る。

売上高は為替レートの差異、回答件数等を見ても、昨年調査より約4%増となっている（前回調査では26%増）。地域別にみると、アジア地区が昨年調査比-2%（前回+31%）、北中南米は+18%（前回+16%）、欧州は+19%（昨年+33%）であり、昨年の調査時よりさらに海外、特にアジア抜きでは企業経営が成り立たない状況が進展しているといえる。

表1. 海外展開の状況

地域	国別	会社数					事業所数					売上高(百万円)		従業員	
		24年	25年	増減	26年	増減	24年	25年	増減	26年	増減	25年	25年	合計	日本人
合計		96	98	2	104	6	115	126	11	129	3	282,719	293,427	24,346	313
アジア	中国	31	32	1	33	1	45	51	6	50	-1				
	韓国	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0				
	台湾	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0				
	フィリピン	1	1	0	0	-1	1	1	0	0	-1				
	タイ	19	21	2	22	1	19	23	4	23	0				
	ベトナム	4	5	1	5	0	4	5	1	5	0				
	シンガポール	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0				
	マレーシア	5	3	-2	4	1	5	3	-2	4	1				
	インド	2	2	0	3	1	3	3	0	5	2				
	インドネシア	8	9	1	10	1	8	9	1	10	1				
	スリランカ	1	0	-1	0	0	1	0	-1	0	0				
小計		76	78	2	82	4	91	100	9	102	2	176,086	172,529	19,953	249
北中南米	米国	14	11	-3	11	0	18	16	-2	15	-1				
	カナダ	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1				
	メキシコ	1	3	2	3	0	1	3	2	3	0				
	ブラジル	1	2	1	2	0	1	2	1	2	0				
	小計		16	16	0	17	1	20	21	1	21	0	96,123	108,400	3,847
欧州	スペイン	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0				
	英国	2	2	0	2	0	2	3	1	3	0				
	ドイツ	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0				
	チェコ	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1				
	小計		4	4	0	5	1	4	5	1	6	1	10,510	12,498	546

いずれの調査もその時点では会員であったが、その後退会した会員の回答も含む。

表2. 将来の計画

既に海外展開している会員が更に展開を計画している	具体的計画有り：2社／3ヶ国 ベトナム・メキシコ2社 (昨年 5社／6ヶ国 中国・タイ・インドネシア・インド・メキシコ・チェコ)
	検討課題として：3社 タイ・アセアン2社・東欧・中南米 (複数回答あり) (昨年 9社 (アセアン2・インド・インドネシア・タイ・ミャンマー・ブラジル2・東欧1・未定1…重複回答有り))
まだ海外展開していない会員	具体的計画有り：3社／3ヶ国 タイ・インドネシア・ベトナム
	検討課題として：2社／3ヶ国 タイ・ベトナム・フィリピン (昨年 6社から海外展開を考えていると回答あり (対象の国・地域 タイ・アジア2・アセアン2・未定))

表3. 事業規模 (売上高は調査時期のレートで換算。金額人数とも未回答が有り概数。)

	売上高 (百万円)			従業員数		
	国内	海外	国内比	国内	海外(内日本人)	国内比
平成24年	300,944	224,865	75%	21,856	24,511 (255)	130%
平成25年	310,690	282,719	91%	21,928	26,238 (332)	120%
平成26年	305,296	293,426	96%	21,804	24,346 (313)	112%

注：国内売上高は経産省統計による。いずれも前年実績。国内従業員数は会員の自主申告数。